

●令和7年2月開催のアンケート集計結果

令和6年度 函館市医療・介護連携多職種研修会～介護関係者向け～
アンケート集計結果

【函館市】

n=8 (回収率66.7%)

研修参加人数:12名

1. 所属機関をお聞かせください。

・医療機関	3	(37.5%)
・介護機関	5	(62.5%)
・その他	0	(0.0%)
計	8	(100.0%)

2. 職種をお聞かせください。

・医師	0	(0.0%)
・歯科医師	0	(0.0%)
・薬剤師	0	(0.0%)
・保健師	0	(0.0%)
・看護師	1	(12.5%)
・ケアマネジャー	2	(25.0%)
・相談員	3	(37.5%)
・介護職員	2	(25.0%)
・歯科衛生士	0	(0.0%)
・栄養士	0	(0.0%)
・リハビリスタッフ	0	(0.0%)
・柔道整復師	0	(0.0%)
・マッサージ師・鍼灸師	0	(0.0%)
・福祉用具関連	0	(0.0%)
・事務員	0	(0.0%)
・その他	0	(0.0%)
計	8	(100.0%)

(複数回答なし)

3. 今回のテーマ(内容)はいかがでしたか？

・よかった	7	(87.5%)
・どちらともいえない	0	(0.0%)
・よくなかった	0	(0.0%)
・無回答	1	(12.5%)
計	8	(100.0%)

【ご意見等】

【医療機関】

<看護師>

- ・「一部介助」には介助者の主観が入りかねるので、連携をとって情報の共有の大切さを感じました。相談員の活動も理解することができ多職種連携の必要性を感じました。

【介護事業所】

<相談員>

- ・ 病院側の状況が聞けて良かった。
- ・ 今回のどちらの病院にも入居者さんや家族がお世話になったことがあり、急性期病院は忙しそうないメージがあります。しかし、後からこうすれば良かったと思わないように考え方や思いのズレを確認しつつ対応していきたいと思いました。

<ケアマネジャー>

- ・ 急性期の状況が大変よくわかりました。法改正にて入院後すぐに情報提供が必要になってきており、介護側も大変ですが共通に行って行ければいいと考えています。

<介護職員>

- ・ 介護施設で勤務しています。普段聞けない内容だったので良かったです。

4. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか？

【具体的な内容等】

【医療機関】

<看護師>

- ・ 地域包括支援センターの活動を理解し病院に受診や入院しにいらした患者様に説明し、すすめていきたいです。もの忘れ外来とかも行っている病院も多いので取組など、認知症に関する研修を希望します。

<相談員>

- ・ 研修でも話題になっていた身寄りない方をテーマにしたものが良いと思います。

【介護事業所】

<相談員>

- ・ 病院が介護側に望む対応について
- ・ 最後に話が出た身寄りのない方への対応、今現在、施設や包括等でどのようにしているのか？入居当初は保証人などがいても高齢化などでいなくなった場合等に対応したケースを知りたいです。

<ケアマネジャー>

- ・ 介護施設と病院の退院時のスムーズな連携について

5. その他、ご意見・ご質問等ございましたらご記入ください。

【医療機関】

<看護師>

- ・ もしもノートは誰に対しても大切であり、もっと啓発して活用していきたいと思いました。お忙しい中、研修を開いていただきありがとうございました。

【介護事業所】

<相談員>

- ・ 様々な研修会を開催していただきありがとうございます。